

【A研修】 2010年度 医療的ケア実務者研修実施ご案内

【B研修】 2010年度 公開講座 「医療的ケアの基礎知識」ご案内

主催 特定非営利活動法人 フュージョンコムかながわ・県肢体不自由児協会
(神奈川県委託事業)

協力 医療的ケアおーぷんねっとわーく * 神奈川

2005年3月24日にALS患者以外の痰の吸引が必要な在宅療養者や重度障害者に対して、ヘルパーなど家族以外の第三者にも医療的ケアを一定の条件で認める通達が厚生労働省より出ました。特別支援学校における看護師の協力による医療的ケア支援とともに国の医療的ケアに対する考え方が提示されたわけです。医療的ケアを行っていく上での基礎知識・技術について研修する機会を確保するために「2009年度医療的ケア実務者研修」を開催することにいたしました。

この実務者研修は、地域で医療的ケアに関わる予定のある福祉関係者・ボランティアの方を対象としたA研修(医療的ケア実務者研修、講義及び実習の2日コース)と、ご家族や研修の機会が確保されている養護学校の教員の方を対象としたB研修(公開講座 医療的ケアの基礎知識 講義のみの1日コース)を設けました。ご希望に応じてお申し込み下さい。

2010年度 医療的ケア実務者研修 趣意書

口から食事が上手にとれないために管を通して栄養を補給したり、呼吸に障害があって気管切開を行う場合があり、それらのケアを退院後自宅でおこなう場合を医療的ケアとよび、多くの場合家族のみが医療的ケアを担っています。

しかし近年、在宅療養生活をより豊かにするために学校や施設に通ったり、街に出て余暇を過ごしたりすることが普通になってきました。そのような地域生活を享受するために家族以外の者による医療的ケアの実施支援が不可欠となってきました。

平成16年から17年にかけて養護学校に通っている吸引や経管栄養といった医療的ケアを必要とする児童生徒に対する非医療職の関わりや、在宅療養者や重度障害者に対する家族以外の第三者による吸引行為などが一定の条件下で認めるとした通達が出されました。

実施にいたる条件は3つに集約されます。1つめは退院させる医療機関側がしっかりと在宅療養環境をととのえ、かつ家族以外のケア支援者のバックアップをすること。2つめは支援者となるものが知識・技能に関して教育と指導をうけること。3つめは実施に際してケアを受ける人とケアを実施する人との間で同意書を交わすことです。

本研修は2つめの条件の内、実施が困難であるためこの通達の実効性が進まない原因とされていた「知識と技能に関する教育」の基礎部分を受け持つものです。研修をうけることにより、修了生が各自の活動場面で利用者・医療職と連携をとることにより「医療的ケアが必要な状態の方が充実した地域生活を営む」ことを目的として実施します。

障がい児者の在宅率が高いこの神奈川が発信者となって、地域支援の礎を築いていきましょう。

(文責 担当理事 江川文誠)

【A研修】 2010年度 医療的ケア実務者研修2日コース研修の概要

対象者	1 医療的ケアに現在関わっているか、今後予定している方。 2 ボランティアで医療的ケアのある方に関わっている方。 3 具体的にどのようにしたら良いのか困っている方。
定員	定員70名、
内容	解剖学・病態生理学・看護知識・実技・ほか
会場	第1日 神奈川県総合医療会館(市営地下鉄伊勢佐木長者町下車徒歩3分) 第2日 ソレイユ川崎(小田急新百合ヶ丘からタクシー配車予定)
受講料	5,000円(資料代込)
日程	2010年7月24日(土) 10:00~17:00頃 全体講義(170名) 2010年7月25日(日) 10:00~17:00頃 実技指導
申込期間	2010年 6月1日(火)~ <u>7月10日(木)12時必着</u>
お問い合わせ 申し込み先	<p>特定非営利活動法人 フュージョンコムかながわ・県肢体不自由児協会 〒221-0844 横浜市神奈川区沢渡4番地2 神奈川県社会福祉会館内 fax 045(324)8985 045-3118742 E-mail: jimukyoku@kenshikyoku.jp 担当 白岩、松田 詳細については下記ホームページをご覧ください。 http://www.kenshikyoku.jp/index.htm</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">E-mail か FAX をお願いします。</div>

【B研修】 2010年度 公開講座「医療的ケアの基礎知識」研修の概要

対象者	1 医療的ケアに現在関わっているか、今後予定している方。 2 ボランティアで医療的ケアのある方に関わっている方。 3 具体的にどのようにしたら良いのか困っている方。
定員	定員100名、
内容	解剖学・病態生理学・看護学の基礎
会場	神奈川県総合医療会館(市営地下鉄伊勢佐木長者町下車徒歩3分)
受講料	3,000円(資料代込) (保育は無料です)
日程	2010年 7月24日(土) 10:00~17:00頃 全体講義(240名)
申込期間	2010年 6月1日(火)~ <u>7月10日(木)12時必着</u>
お問い合わせ 申し込み先	【A研修】 2010年度 医療的ケア実務者研修と同じ

【A研修】【2010年度 医療的ケア実務者研修申込書】(講義及び実技)

【B研修】【公開講座 医療的ケアの基礎知識 申込書】(講義のみ)

2010年 月 日

送信先	フュージョンコムかながわ・県肢体不自由児協会 担当 松田、白岩
連絡方法	FAX 番号 045(324)8985 e-mail jimukyoku@kenshikyoku.jp
郵送先	〒221-0844 横浜市神奈川区沢渡4番地2 神奈川県社会福祉会館内

下記に必要事項をご記入のうえ、FAXもしくは郵送にてお申し込み下さい。

1人1枚でお申し込み下さい。複数人数申し込みの場合は、この用紙をコピーしてお使い下さい。

ふりがな			男 ・ 女	
氏名			年 月 日 生	歳
勤務先事業所名				
勤務先住所	〒			
	電話番号	()	FAX 番号	()
自宅住所	〒			
	電話番号	()	FAX 番号	()
携帯				
事前アンケート	痰の吸引行為について関わったことがありますか？ 現在関わっている 過去に関わったことがある 今後関わる予定がある 具体的な予定はない			
保育希望	あり ・ なし			
職種	施設職員	通所 入所	グループホーム	相談支援 保育 管理職
	ヘルパー	常勤 非常勤	管理職	
	教員	養護学校	特別支援級 普通級	配置看護師
	医療職	看護師	PT OT	その他
	その他	母親 父親	祖母 祖父	兄弟 姉妹 親戚 ボランティア
保有資格	ヘルパー(1級 2級 3級) 介護福祉士 社会福祉士 精神保健福祉士 教員 看護師 保育士			
従事経験年数	6ヶ月未満 6ヶ月～1年 1年～3年 3年～5年 5年以上			
ボランティア 従事経験年数	6ヶ月未満 6ヶ月～1年 1年～3年 3年～5年 5年以上			

定員を超えた場合は、医療的ケアについて関わっている、もしくは予定のある方に優先して受講していただきます。

研修内容(1日目) 10:00～17:00頃 全体講義(170名)

1 日目研修は B 研修 公開講座「医療的ケアの基礎知識」を兼ねます。

神奈川県総合医療会館 7月24日(土)

講義時間	講義項目	担当(予定)
15分	オリエンテーション	
1.5時間	医療的ケアの必要な方の在宅生活 ・ ALSの方の在宅生活から ・ さくらモデルによる支援システム	川口有美子さん(ALS/MNDサポートセンターさくら会)
1.5時間	食べることにかかわる仕組みと働きと病気 ・ 食べ物の通り道 ・ 摂食の7段階 ・ 嚥下の仕組み、誤嚥の仕組み ・ 嚥下訓練 ・ 嚥下障害への対応	江川文誠先生(ソレイユ川崎)
1.5時間	息をすることにかかわる仕組みと働きと病気 ・ 空気の通り道 ・ 外呼吸と内呼吸 ・ 息を吸うための筋肉と胸郭の動き ・ 閉塞性呼吸障害と拘束性呼吸障害 ・ 呼吸障害への対応	細田のぞみ先生(相模原療育園)
1時間	ケアの基準 ・ ぜこぜこ解消法 ・ 吸引法の原理	島田珠美さん(川崎大師訪問看護センター)
30分	ケアの手順 ・ 吸引方の実際 ・ 経管栄養の見守り方	
45分	ケアの法的位置づけ ・ 厚生労働省通達によるケア実施の位置づけ ・ 手続き説明(同意書の作り方) ・ 医療機関との関係をどうとるか	下川和洋先生(都立八王子東特別支援学校)予定

研修内容(2日目)研修者

7月25日(日) ソレイユ川崎 10:00~17:00 頃 実技指導

ケアの実際(実技実習)		担当(予定)
2時間	演習1(PT)	人見眞理さん(ソレイユ川崎)
	<ul style="list-style-type: none">呼吸の見方呼吸をじゃましない姿勢の作り方呼吸介助法の実際	
1時間	座学	DVD供覧
	<ul style="list-style-type: none">医療行為以外のケア実習 バイタルの意味とチェックの仕方 自動血圧計での血圧測定 酸素飽和度計の使い方 爪切り,摘便 薬の知識と与え方	
3時間	演習2(看護師)たんの吸引・経管栄養	看護師
	<ul style="list-style-type: none">器具とりあつかい実習生相互実施シミュレーション人形をつかった実習実習を振り返って	

主 催 非営利活動法人 フュージョンコムかながわ・県肢体不自由児協会

(神奈川県委託事業)

協 力 医療的ケアおーぶんねっとわーく*神奈川

保育希望申込書

2010年 月 日

- ◆ 保育日 :2010年 7月24日、25日(希望する日を で囲んでください。)
- ◆ 保育時間:9:00～17:00まで
- ◆ 保育料 :無料(但し、食事、水分、おやつ等をご負担下さい)

保護者名	住 所			連絡先
				自宅電話 携帯
お子さんの名前	性 別	年 齢	愛称(呼び方)	所属(学校や施設など)
	男 ・ 女	才		
医療的ケアについて ある ・ ない			ある方は	たんの吸引 導尿 経管栄養 その他
食事について 食事量(多い・普通・少ない)				
主食(普通・おかゆ・おかゆのミキサー・チューブ) 副食(普通・きざみ・ミキサー(荒・細)・チューブ)				
水分の飲み方				
食べられない物・アレルギーなど				
ごはんの食べ方				
その他食事のときに気をつけること				
排泄のようす (紙おむつ・トイレ) 排泄時間 時間に1回				
トイレの意思表示				
ふだんの体温 以上の場合は受診が必要 発作 (ある・ない)				
発作がある場合のようす				
発作時の対処法				
主治医連絡先				
具合が悪いときの様子				
好きな遊び				
コミュニケーションのとり方				
歯磨き 自力・半介助・全介助 うがい できる・出来ない・飲み込む 洗面 自力・清拭・不可能				
睡眠中の対応(体位変換など)				
服薬のさせ方				
その他、特記事項				